尾を引く遊びぐせ

夏休後の不良化防止策

楽しかった夏休みも終り二学期を迎えましたが、長い開放的な休み中に根強い遊びぐせがついてしまいがちです。

非行や不良行為少年の補導数は休みあけの九月が、歳末とならんで特に多いのが毎年の傾向です。これは夏休み中に身についた悪いくせが休み後も尾を引いていることを示すものです。

非行や不良化のコースをたどる少年はよく観察してみると、態度や言葉使い、持ちものなどで今までと違った変化が必らずあるものですから、保護者は次のような点によく注意して、できるだけ早く非行の芽をつみとるように努めることが必要です。

1、夜間の外出、何とか口実を設けて外出する機会が多くなりますが、特に夜間の外出はできるだけ理由をはっきりさせるとともに、一定した帰宅時間を励行させます。

2、友だち関係、夏休み中はいろいろな機会から学校以外の者とつき合うことが多くなります。相手が悪い友だちの場合は、その影響がきわめて大きいので、どんな友だちと交際しているかについてときどき話しあい正しい指導や助言をします。

3、反抗的な態度と服装への強い関心、不良じみてくると保護者の注意にふてくされたり反抗的態度をとったり、また服装や身のまわりなど気にするようになります。こうしたきざしが見えたら不良グループまたは異性との交遊があるものとみて、早く対策を講じます。

4、金使い、買い食いや遊びが激しくなるとムダ使いがふえて小使銭に不自由してきます。家から金品を持ちだすようになり犯罪へ転落する危険な状態となるので親が与える小使銭の額とこどもの遊びとにバランスが欠けていないかどうか、注意しなければなりません。

5、電話や手紙に対する敏感さ保護者に話せない友だちと交際が始まると手紙や電話に敏感になってきます。このため落つきがなくなり時には放心状態になったりします。それとなく手紙や電話の相手について尋ね適宜指導する必要があります。

このほかまだ配慮しなければならない点がありますが、指導の上で困ることがあれば学校の先生に連絡をとり相談するのも一方法で、問題解決の糸口をつかむ早道かもしれません。

剣道、庭球に優勝

山武郡市民体育大会

第十八回山武郡市民体育大会は去る八月六日、九十九里町で郡内十市町村の選手が参加して盛大に開催されたが、横芝町からも百余名が参加し剣道、庭球では優勝の栄冠を獲得して大いに気を吐いた。

球技は殆んどの種目で上位を占めたが、陸上競技では大多数の選手が球技など団体競技に引張られた関係で、高校現役及び小数の極めて優秀な選手の活躍は見られたものの、総合得点に不利となり結局総合成績では六位にとどまってしまった。

成績は次のとおり

優勝　剣道
優勝　男子庭球
準優勝　女子庭球
総合順位　女子バレー　六位

郡内小学校水泳教室

横小プールで開催

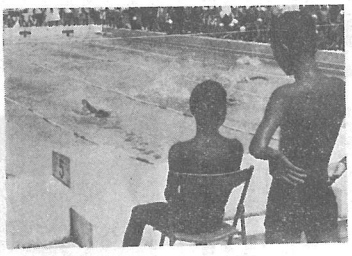
第三回山武郡小学校水泳教室が去る八月二十三日に横芝小学校プールで開かれ、参加校は郡内十一校、選手二二〇名によって午前九時から記録会、午後一時から実技講習が行はれた。

横芝町内小学校は三校とも参加し、なかでも上堺小学校は水泳プールがないにもかかわらず、選手一名が参加してしかも五〇米自由型で堂々一位を獲得した。

大総小学校のプールはこの夏完成したばかりで横芝小学校でも二年目であるが子供達の泳ぎの上達ぶりには並みいる関係者も驚ろきの目を見張っていた。

なかには競泳の途中で力尽き悠然と一と休みして観客を失笑させ、係員をあわてさせる子もいた。

午後からの講習会では全員元気一杯目を輝かせながら蛙礎泳法を熱心に学んでいた。



……力泳する小カツパ達……

みんなそろって

結核検診を受けましょう

横芝町では九月二十二日から結核の健康診断を実施します。この健康診断は結核予防法の規定するところによって、住民は毎年一回必らず受けなければならないことになっています。

健康な生活を送るため全員検診を受けましょう。

検診実施予定日と場所は下のとおりです。

昭和四十二年度結核住民検診実施計画表

月日（曜）	時間	実施場所	実施地区
9・22（金）	前19時～11時半	中台四ツ角 遠山万福寺	中台、桜前 遠山、姥山
9・23（土）	前19・・～11・・半	牛熊消防庫前 長倉長勝寺	牛熊、谷台 長倉
9・25（月）	前19・・～11・・半	大総公民館 坂田熊野神社	町原、木戸台、小堤、取立寺方、坂田
9・26（火）	前19・・～11・・半	於幾青年館 大師堂	曾根台、於幾 上町全
9・27（水）	前19・・～11・・半	石橋生糸広場 古川住宅広場	本町、全 古川、両国新田
9・28（木）	前19・・～11・・半	旧飯島澱粉 栗山集会所	栗四、四ノ二、東ケ丘、青芝会、伸和会、栗一、二、三、東部、宮脇、南部
9・29（金）	前19・・～11・・半	鳥喰沼集会所 鳥新成就寺	鳥喰沼 鳥喰新田、上
9・30（土）	前19・・～11・・半	鳥喰下越川商店 清水西青年館	鳥喰下 西、関場
10・1（日）	前19・・～11・・半	東町児童館 農協本所	東町一、二、四 東町三
10・2（月）	前19・・～11・・半	新青伊藤商店前 上堺農協	新青、東 新島、新田、本郷、荒場、三島
10・3（火）	前19・・～11・・半	上堺公民館 屋形四社神社	三軒家、道貫、入間、宮前 屋形荒場、三本松
10・4（水）	前19・・～11・・半	南川岸青年館 漁協冷蔵庫前	南川岸 立会
10・5（木）	前9・～后2・	横芝町役場	金地区未検診者

附記　1、当日都合のわるい方はどの場所でも受けられます。
2、この検診を受けなかった方は松尾保健所へ行っていただくことになります。

佳話三題

県警本部長から賞状

お手柄の中村さん

東町の鮮魚商魚芳の中村和雄さんは交通事故犯逮捕で警察に協力した功労で、去る七月十日県警本部長から賞状が贈られた。

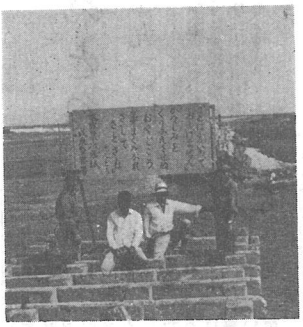
事件は同月一日夜、横芝町の新国道と旧国道の交叉点（旧警察跡）附近で、猛スピードで本町方面に向うライトバンが、反対方向から来た銚子市の山下某のオートバイと衝突し、負傷した山下某をそのままにして新国道を光町方向に逃走した。たまたま現場を通りかかった中村さんは、直ちに被害者を道路わきに救護し、自分の車で当て逃げのライトバンを追跡、現場から約七百米離れた地点で加害者工員遠藤某をつかまえ警察に引渡し、更にまた負傷者の山下さんを東陽病院に運んで手当を受けさせたとのことである。

水難防止のたて札

遠藤武雄さんが寄附

昨年夏、屋形海岸で悲しい水難事故のぎせいとなった故遠藤一夫君（当時十四才中学生）のお父さん遠藤武雄さんから「この悲しみを繰返さないように」と、危険防止の立看板を寄付して来たので、町では交通安全協会、同対策協議会、警察等と話合って水難事故のあった海岸近くにこの看板を立てて、一般の注意を呼びかけた。そのためもあって今年の夏は横芝町での水難事故は皆無であった。

遠藤一夫君の霊よ、安らかにねむれ。合掌。



写真は遠藤さんが寄附した立看板
かなしみをくりかえさせぬおやごころ
うずまくながれさしてさとさむ

交通安全へ二万円

中崎さんの遺志

五月十日午後十二時ごろ、自動車事故による家屋損壊被害があったが、その被害主の中崎種松さん（六八才）は事故のショックで失神状態に陥いり、翌日遂に死去された。

御遺族は悲しみのうちに葬送を済ませたが、種松さんが生前から交通事故の防止については少なからず気を遣っておられたことを思い併せて、故人の御遺志として「交通安全のために使って下さい」と二万円を町に寄付された。町ではこの篤志を早速交通安全対策協議会に伝達し、折から設備中のカーブミラーなどの費用に充てることになった。

広報写真コンクール

千葉県のすがた

〝青年の県〟として発展の一途をたどっている千葉県では、今や各方面から注目されているが、その反面古くから残されている自然、文化、産業、行事、風俗など見すてることのできないものも数多くあります。

県ではこれらの古いすがたと新しい躍動の両面をもつ今日の千葉県を表現した写真を広く募集しています。

▼内容は〝千葉のすがた〟で今日も生きている古いすがた、躍動する新しいすがたその両面を持つすがたを主題にしたもの

▼規格は、白黒は四ツ切、カラーはキャビネ以上

▼締切は九月三十日

▼送り先は県企画部県民課内広報写真コンクール係

▼発表は十月中旬

▼賞は特選賞金二万円と賞状以下三十七賞

▼応募規定は未発表のもので枚数に制限がありません。使用材料は特定のものを使うことになっていますのでお問合せ下さい。

同好の士は奮って応募されるようおすすめします。なお詳細については県又は町役場の係りあてお問合せ下さい。

有線番号の新設と廃止のおしらせ

有線放送電話の新規加入者と廃止がありましたので、その番号をおしらせいたします。お手元の番号簿の加除訂正をお願いします。

	部落名	加入者名	番号
新設	寺本	保夫	21 — 1
	古町	男秋	52 — 17
	東町	店正	49 — 17
	東町	江信	59 — 15
	栗仲	士雄	62 — 17
	鳥	真計勝清油	67 — 13
	方1	富重常	81 — 2
	川1	八芝鈴石早大錦石押	85 — 17
	2	角崎木毛川沢織橋尾	89 — 16
	3		
	部会下		
	南		
	和		
	喰		

	部落名	元加入者名	番号
廃止（空番）	上町1	鈴木守	45 — 8
	上町4	長野清洲郎	43 — 10
	仲町会	勝又豊	85 — 8
	三和	浅野洸	110 — 11
	南本	海保久	112 — 10
	川		